

校内研究全体会を行いました

4月28日（月）に、校内研究全体会を行いました。本校では昨年度まで、2年次計画で「各教科の見方・考え方を働かせた授業づくり」をテーマに研究を進めてきました。学習のポイントを必要ときに確認できる環境の工夫や、単元の学びに合った振り返りの在り方について理解を深めることができました。また、児童生徒の発言に

対して、その根拠や検証するような問いの工夫、他者と自分を見比べる活動場面について検討しながら授業づくりに取り組むことができました。一方、用意した手立てを、誰に、どの場面で、どのように使うのかを整理する必要があげられ、個々の実態に合った手立ての整理に課題が残りました。

昨年度の校内研究より

「各教科の見方・考え方を働かせた授業づくり」

【成果】

- 学習のポイントを必要ときに確認できる環境の工夫
- 単元の学びに合った振り返り
- 問いの工夫

【課題】

- 児童生徒一人一人に合った手立ての整理の必要性



令和7年度 校内研究全体会

児童生徒の学びや指導の評価を生かした自立活動の授業づくり

研修部

児童生徒の学びや指導の評価を生かした自立活動の授業づくり（2年次計画）

1年次「自立活動の指導目標や指導内容の検討」

- 流れ図の作成、自立活動の指導目標の見直し
- 指導目標に基づいた具体的な指導内容と授業とのつながり

2年次「指導の評価を生かした自立活動の授業づくり」

- 指導内容に基づいた授業実践、評価、改善
- 学部内での実践発表

目指す児童生徒の姿

自立活動の指導の充実により、
児童生徒が**自己理解を高め**、
自分なりに困難を改善しようとしながら
主体的に学ぶ力を育てる



そこで、今年度から2年次計画で「児童生徒の学びや指導の評価を生かした自立活動の授業づくり」をテーマに、研究を進めていきます。1年次の取り組みとしては、流れ図を作成し、「指導すべきこと」と、「支援として引き継いでいくこと」を明確にして自立活動の目標を見直し、児童目標に基づいた具体的な指導内容と授業とのつながりについて研究していきます。

